

ぼくの学校、わたしの学校

市内の小・中学校を児童・生徒のみなさんがPR!

玉造小学校



確かな学力をもち、心豊かに自主的に実践する児童の育成

- ◆所在地 玉造甲4263 ◆電話 0299-55-0037
- ◆学校長 海老澤 克美 ◆職員数 21人 ◆児童数 225人
- ◆開校日 明治43年6月17日



学校教育目標の実現に
取り組んでいます



4年生のそばの実落とし

体験活動を通して心豊かな
児童の育成

本校は、明治七年、現在の敷地から北へ約四百m離れた場所に、水戸藩郷校文武場を前身として始まり、その後明治四十三年六月十七日に現在地に校舎が新築され、そこで開校式を行い、その日が創立記念日となりました。そして、昨年は開校百周年記念式典を挙行了しました。

本年度は「確かな学力を身につけさせるための授業の推進」、「体験活動を通じた心豊かな児童の育成」を重点目標として、理数教育の充実や教育課程の工夫・改善に向けて、保護者や地域の協力を得るとともに、地域の施設・関係機関と連携して、教育実践に努めています。

ただ、三月十一日の東日本大震災により本校の体育館や校庭の一部が被災し、体育の授業等で不便をしいられています。が、青空の下での全校朝会や集会活動、その他の教育活動を工夫し、学校教育目標の実現に向けて取り組んでいます。

体験活動を通じた心豊かな児童の育成を目指して、四年生では「そばの栽培」、五年生では「米づくり」を行なっています。そば作りの専門家や農家の方の協力をいただき、そばの実の収穫や稲刈り等を行っています。使い慣れない鎌での刈り取り、汗を流しての作業と普段できない貴重な体験となっています。そして、収穫したそばの実やもち米を使つてのそば打ちや餅つきを十一月に行っています。その際、保護者の皆様をはじめ、おじいちゃんやおばあちゃんにも協力していただき、親子のふれ合いや三世代交流の場として楽しい行事になっています。

また、六年生は、総合的な学習の時間に、茨城県環境科学センターと連携して環境についての学習を行なっています。年間約三十時間のプログラムで、科学センターの職員に児童を指導していただき、水の科学館や科学センターへ行って、霞ヶ浦の水環境を学んでいます。



5年生の稲刈り



埜千智さん (6年)

私が学校で一番楽しいことは、友だちとふれあって過ごすことです。委員会活動やクラブ活動も楽しいです。

玉造小学校は行方市で児童数が一番多い小学校です。昨年、開校100周年を迎えました。朝の時間にはごみ拾いをしたり、縦割り班でレクリエーションなどもしています。とても良い活動だと思います。



市塚恵美さん (6年)

私の学校自慢は運動会に5・6年生で演奏している鼓笛パレードです。鉄腕アトムやディズニーソングなどを演奏しながらいろいろな動きをします。特にお気に入りの動きは鍵盤ハーモニカとリコーダーが4つに分かれ、風車のようにまわるところです。ぜひ、たくさんの人に見てもらいたいです。

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます!

大槻さん
大曾根さん
(北浦保育園)

保育士をしています。子ども達の成長の早さにもいつも感動しながら働いています。

今は12月に行う発表会に向けて毎日練習をしています。練習だけにならず、戸外に出て体を動かして遊ぶことも大事にしています。



◆編集後記◆

今年には千年に一度といわれる東日本大震災が発生し、行方市もこれまで経験したことのない甚大な被害を受けました。現在、道路や下水道施設の復旧工事、生活再建支援などに市としても最優先で取り組んでいます。が、福島第一原発の事故に伴う農産物への影響も含め、先が見えない状況が続いております。被災された皆様に対し、改めてお見舞い申し上げますとともに、来る平成24年が市民の皆様にとりましてよい年になりますようお願いいたします。(保)(友)